

立川委員が配布したメモ（府高教ニュースより転載）

10月21日 知事質問 直前 12:00～12:30

出席：教育長、次長、見浪課長、立川 *委員会室にて
立川

「私は委員である前に、3歳児の母、当事者として、より少人数が理想だと思っている。答弁を否定するつもりはないし、嘘は言えない」

いつものとおり、途中で遮られ、
教育長、立川への発言（順不同） 以下のとおり……

「何を言ってるんですか。」

母親とか、理想的とか、教育委員なんだから、個人の意見を披露する場ではない。
課長が用意した通りに言えば、いいんです。

共産党に利用されるだけ。一緒にされますよ。良いんですか？

25人以下とか、少人数とか、タイミングが悪すぎる（繰り返し）。

僕の答弁や課長が嘘ついていたことになってしまう。

議会は紛糾して、野党はほら見てみると、大混乱する。

単に言いたいだけでしょ。目立ちたいだけでしょ。

単なる自己満足でしょ。

知事は、色んなことを全てわかった上で、決断したんです。

立川さんなんか何か言っても何も変わりませんよ。

例えば、安部【原文のまま】総理が集団的自衛権 を言っているのに、その内閣の大臣が全く違うことを言うのと同じこと。裏切り。

すべて組織で動いてるんです、同じチームでしょ。裏切るんですか？

共産党と一緒に、後ろから知事を刺しに行くようなもの、

何のために そんなこと言うのか。

（子どものため と言ったら、）

え??何を言ってるんですか。

誰のおかげで、教育委員でいられるのか、誰のおかげかって。大きな権限、こんな地位を与えられているのか、他にもない知事でしょ。

その知事をいきなり刺すんですか。知事だけではない。

今、進んでいる施策も全部、無茶苦茶になる。台無しになる。

ここにいる、課長や次長の首も、とぶ。いいんですか？

この人たちの、無茶苦茶にする、責任を持てるのか。

僕も不信任、自分もやってられない、辞める、自分のキャリアに傷がつく。損害賠償請求、告訴します。

教育委員会事務局の全員を敵に回すだけ、もう信頼されませんよ。

それでなくても、前から朝倉さんや事務局に、偉そうにしているのに。わかんないんですか。

そんなこともわからない人とは思わなかった（繰り返し）

もう、何言ってもダメ？ 罷免要求だしますよ。

（何度も）議会終わってから、知事が市町村に少人数をお願いしますよと、いうことはできますよ。

知事に時間をつくってもらってから、その思いを伝えたらいいですよ。

だから、議会でいうのはやめてください。（首をたてにふらず、困惑する）時間もないし、なんだか、バカらしくなってきた。どうするんですか」



中原徹府教育長

「パワハラ」発言ですが、告発した立川さおり教育委員（キャリアコンサルタント）が10月29日の会議で配布したメモ（左が全文）によ

れば、その内容は「パワハラ」を超越し、「教育行政のトップとして不適格」であり、辞任どころか更迭に値するものです。

「認定こども園」の定員に関する条例案について、立川氏が答弁を求められた際の答弁内容を強圧的に変更させようとしたからです。

加えて立川委員は教育委員5名のうち、唯一公募で選ばれた委員です。30～71歳の122人が応募した中から、府幹部らの選考で4人まで候補者を絞り、松井知事が最終面接を行って選

び、就任3年目です。ある意味で府民の代表であり、保護者の代表である委員に対して、公党の名前まで使っ



立川さおり教育委員

「パワハラ」を超越 立川さおり教育委員の「パワハラ」発言

「集団的自衛権」の行使反対。教え子を再び戦場に送るな。